

学校名 [仙台市立岡田小学校] [小] 学校 [1・2・3] 年版 単元名 [自分で決める] P32～33 教科・領域名 [特別活動] [時間 45分]	氏名 [蜂屋 敬子]
主な学習活動 (実際に行った活動)	指導の実際
<p>[ねらい]</p> <p>日常生活の中で受け止める情報の取捨選択を通して、非常時の情報の活用や正しい判断の基準や手段について知ることができる。</p> <p>1.地震避難における場面設定を想定させる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>みなさんは家で一人留守番をしています。夕方になってうす暗くなってきたので、部屋の電気をついたら突然大きな地震が起こって停電になってしまいました。みなさんどうしますか。 お家の人とどんなやくそくをしていますか。</p> </div> <p>*ワークシートに記入後、発表させた。</p> <p>[児童の反応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テーブルの下にかくれる。 ・テーブルの下にかくれてテーブルの脚を持つ。 ・揺れがおさまったら非常リュックを持って近所のおばさんの家に行く。 ・学校に行く。 <p>2.資料を読み、主人公の行動でよかったところを話し合う。</p> <p>[児童の反応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テーブルの下にかくれたこと。 ・地震の後ラジオを聞いたこと。 ・懐中電灯を持って行ったこと。 ・学校に避難したこと。 <p>3.これからおうちの人と話し合っ決めておきたいことを考える。</p> <p>*ワークシートに記入させながら考えさせた。</p> <p>*全体で発表させ、共有した。</p> <p>*授業後、ワークシートを家に持ち帰らせ、「わが家の防災カード」作成の際の参考にするよう児童、保護者に呼びかけた。</p>	<p>【準備物】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・副読本 ・ワークシート <div style="border: 1px solid black; border-radius: 20px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>～児童のワークシートから～</p> <p>【地震で避難する時にお家の人とやくそくしていること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校へ行く。 ・あわてないでれいせいにこうどうする。 ・言われていません。 ・わすれました。 ・まわりのようすをかくにんしながら用心してにもつをよういして小学校へにげる。 ・テレビがついていなかったら学校にひなんする。 ・きんじよの家に行く。 ・学校が近かったら学校へ行く。近くなかったら子ども 110 番の家に行く。 <p>【お家の人と話し合いたいこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・かいちゅうでんとう・ラジオ・電池はどこにあるの？ ・地震があつたらどこで会うの。 ・ひなんバックはどこにあるの。 ・近所の人もおとなりの人もいなかったらどうするの。 ・何をもっていけばいいの。 </div>